



功績をたたえて

11月3日、根上総合文化会館で能美市表彰式が行われ、永年にわたり、地方自治や教育文化の発展に功績のあつた6名の方々が表彰されました。
11月2日、3日付けでそれぞれ発表された「秋の叙勲・褒章」では、4名の方々が受章されました。
10月8日付けで発表された「危険業務従事者叙勲」では、元3等空尉の鎌田憲司さんが受章されました。

能美市賞

市賞
旧根上町議会議員ならびに市議会議員を7期22年7月にわたり務められ、市議会議長としても、地方自治の進展と市政の発展に寄与されました。

市賞
旧寺井町議会議員ならびに市議会議員を7期24年2月にわたり務められ、市議会議長としても、地方自治の進展と市政の発展に寄与されました。



よねだ たかつつ
故 米田 敏勝 さん
高坂町



くらもと せいじゆん
倉元 正順 さん
寺井町



いむら せいいち
居村 清二 さん
岩内町

能美市表彰

市表彰
自治功労賞
市議会議員として、16年にわたり在職されるとともに、市議会副議長としても円滑な議会運営と市政の発展に寄与されました。

市表彰
自治功労賞
緑が丘町会長として、多年にわたり自治会の発展に尽力されるとともに、市町会連合会辰口地区会長、市町会連合会会長として、町会活動の活性化と発展に寄与されました。



あらし あきお
嵐 昭夫 さん
宮竹町



いけだ しゅういち
池田 秀一 さん
緑が丘



まえだ しろう
前田 志郎 さん
寺井町

危険業務従事者叙勲

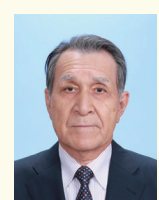
危険業務従事者叙勲
瑞宝单光章
航空自衛官として、主に航空機や車両の燃料補給・物品管理などを担当し、後方支援の要として業務に精動されました。受章に際し「上司や同僚、家族などに支えられ受章できました。ありがとうございました。」と述べられました。



やり たけんじ
や 鎌田 憲司 さん
高坂町

秋の叙勲

叙勲
旭日单光章
繊維産業一筋で50年以上、主にファッション衣料における新素材の開発・製造に努められました。受章に際し「周囲の人に恵まれ、常に新たな挑戦をし続けることができました」と感謝の気持ちを述べられました。



はた よしゆき
羽田 好之 さん
火釜町

叙勲
瑞宝小綬章
県教育センター所長や県立高校校長などを務め、教育行政に尽力されました。受章に際し「皆さまのおかげで感謝しております。子どもたちには、その時やりたいことに取り組んでほしいです」と述べられました。



あさだ ひでお
浅田 秀雄 さん
西任田町

叙勲
瑞宝小綬章
福井南郵便局長、同福井支店長を歴任され、お客様サービスを重視し、郵政事業の発展に寄与されました。受章に際し「身に余る光栄です。今後も努力、挑戦、思いやり、気配りを大切にしていきたいです」と述べられました。



なかで ひでお
中出 秀男 さん
和気町

秋の褒章

黄綬褒章
50年にわたり学校教育に不可欠な教科書の供給に携わり、将来を担う子どもたちの学習環境を支えてこられました。受章に際し「家族や従業員、学校や関係各位のご支援の賜物であり感謝しております」と述べられました。



とくひさ たけし
徳久 武 さん
寺井町

- CONTENTS / 目次
- 2 功績をたたえて
 - 4 のみ電子図書館オープン **check**
 - 6 日展 内閣総理大臣賞 山岸大成さん
 - 7 市民と市政の歩み
 - ・ 住家被害認定調査に関する協定を締結
 - ・ 能登正一さんが総務大臣表彰を受賞
 - ・ 能美ライオンズクラブから寄附
 - ・ 能美市優良建設工事表彰
 - ・ 第2回「能美子ども未来創造フェスティバル」
 - ・ 第18回能美市総合文化祭を開催
 - ・ 秋季火災防ぎょ訓練を実施
 - ・ 福岡保育園の園児が加賀丸いもを収穫
 - ・ 宮竹小学校で能美グローバル教育の授業
 - ・ ねんりんピック出場を激励
 - ・ 祝百寿 おめでとうございます
 - 10 新型コロナワクチン接種について
 - 11 能美市から暮らしに関する情報
 - お知らせ
 - ・ 除雪作業にご協力ください
 - ・ 年末年始の休業案内
 - など
 - 15 催し
 - ・ 空き家・空き店舗に関する相談会を開催
 - など
 - 募集
 - ・ 能美市不動産公売
 - ・ 根上翠ヶ丘運動公園の利活用サウンディング調査を実施
 - ・ 能美市会計年度任用職員募集
 - など
 - 17 情報ひろば
 - 19 S！S！SDGs、のみふるだより
 - 20 九谷焼イッピン！ここが見どころ！、今月の手話
 - 21 いしかわ動物園にズームイン！、みんなの図書館
 - 22 能美ゆく 子どもたち
 - 23 国際交流掲示板、のみ検定練習問題に挑戦！
 - 24 能美の宝～保育園編～（宮竹保育園）
 - 26 相談・国際交流
 - 27 主要行事・イベント実施予定、今月の口座振替
 - 28 ほほ能んセレクト 12月のイベント

特集



蔵書数 **約 1,500 冊**

利用方法など詳しくは、
市立図書館へお問い合わせください。
根上図書館 ☎ 55 - 8570 ☎ 55 - 8573
寺井図書館 ☎ 57 - 8400 ☎ 57 - 8401
辰口図書館 ☎ 52 - 8080 ☎ 52 - 0877

読書週間の初日に合わせ、10月27日、「のみ電子図書館」がオープンしました。
電子図書館とはパソコンやスマートフォン、タブレットなどで電子書籍を借りて読むことができるインターネット上の図書館です。のみ電子図書館には主に児童書や子育て世代向け、SDGs関連の書籍が充実しています。インターネットがつながる環境であれば、いつでもどこでも利用できます。
この機会に新たなスタイルで読書を始めませんか。

充実機能

- 文字拡大
- 文字色反転
- 音声読み上げ*
- *一部の書籍

安心

- 汚れる・破れる心配なし
- 自動返却で返し忘れなし

便利

- スマホなどからいつでもどこでも
- 24時間利用可



オープニングセレモニー

新たなスタイルで読書を

10月27日、根上学習センターで「のみ電子図書館」オープニングセレモニーを開催しました。セレモニーに参加した福岡小学校2年生の児童たちが、元気の掛け声でカウントダウンし、のみ電子図書館のサイトがオープンしました。
子どもたちの健やかな育成を願い、電子書籍の充実を図るためご寄附をいただいた、小松マテール株式会社名誉相談役の中山賢一さんと、能美ライオンズクラブ会長の二羽一弥さんがあいさつされ、井出市長が謝辞を述べました。（関連記事7ページ）
会場では福岡小学校2年生の児童たちが図書館職員から電子図書館の使い方の説明を受け、電子書籍を借りる体験をしました。

小松マテール(株)名誉相談役の中山賢一さんが「本をたくさん読んで地域や世界に貢献する人になってほしい」とあいさつしました

のみ電子図書館

利用方法



読み終わった電子書籍は、マイページにある「返す」ボタンを押すと返却が完了します。

3

返す



貸出可能なものには「借る」ボタン、現在貸出中のものには「予約する」ボタンが表示されています。そのボタンを押すことで、借りたり予約したりできます。

2

借る・予約する

- 貸出**
貸出冊数 **3** 冊まで
貸出期間 **14** 日間（2週間）
- 予約**
予約冊数 **3** 冊まで
取置き期間 **7** 日間（1週間）

14日間を過ぎると **自動返却で安心**



次に予約がない場合は、1冊につき1回まで14日間（2週間）貸し出しを延長できます。

利用は簡単！

のみ電子図書館 検索



のみ電子図書館のサイトにアクセス



ログイン画面で利用者 ID とパスワードを入力
 ☆利用者 ID
 利用カードのバーコード下の数字を入力（「-」ハイフンなし）
 ☆パスワード
 利用者の西暦生年月日で数字8桁を入力（例）昭和60年4月1日 → 19850401
 ※ログイン後、パスワードを変更できます。

1

ログインする

能美市在住・在勤・在学で
図書館利用カードをお持ちの方



利用できる方

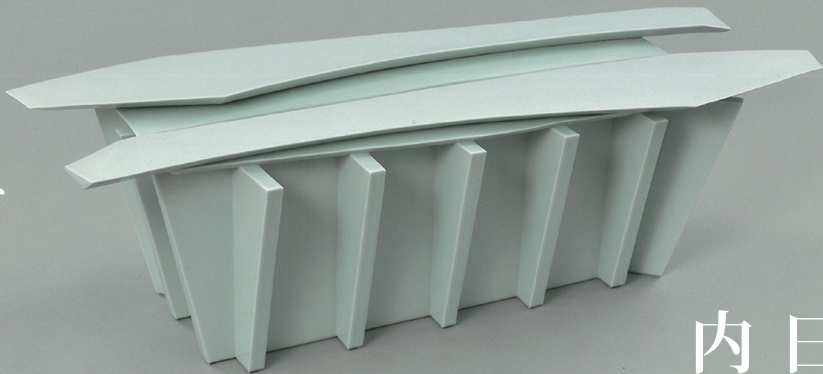
利用カードをお持ちでない方は
登録手続きが必要です。マイナンバーカードや運転免許証、健康保険証など、住所が確認できるものをお持ちの上、市立図書館カウンターへお越しください。市外にお住まいで能美市に在勤・在学の方は、社員証・学生証など、確認できるものをお持ちください。



日展

内閣総理大臣賞

山岸大成さん



全方向に面があり、中は空洞。サイズは縦32cm、横80cm、高さ28cm

神々の座

あめのむらくも

天叢雲

11月3日、第9回日本美術展覧会（日展）の各賞が発表され、能美市の九谷焼作家、山岸大成さん（寺井町）が工芸美術で、最高賞の内閣総理大臣賞を受賞されました。県内からの内閣総理大臣賞は、故・武腰敏昭さんが受賞した平成13年以來となります。

九谷焼の白と複雑な構成で美を追求

受賞作品「神々の座『天叢雲』」は、青白磁により複雑に構成されています。また光と影によってあらわれる表情には、山岸さんの造詣の深さを感じられます。

作品名の「天叢雲」は龍神が現れる前兆におどろおどろしく生まれる雲を意味し、古代から日本人の心に連綿と紡

がれてきた、神や架空の動物に対する畏れや祈りが込められています。また作品の上部には、三種の神器の一つである「草薙剣」をイメージした、鋭く美しい造形を組み合わせています。日本人古来の一人知の及ばないものに崇高な力を感じ、畏敬の念を抱くことを想起させる作品となっています。

転機の訪れ

喜びと感謝

山岸さんは受賞に際し「これまで九谷の白やシンブルな造形にこだわりの持つて取り組んできました。ここ数年は新型コロナウイルスの流行や異常気象など、閉塞感のある重苦しい時代になっており、『自由で思い切った作品を』と感じる

ようになっていました。これを転機と捉え、今回は心が欲したものを越くままに表現しました。その結果、受賞することができ、大きな喜びを感じると同時に、周囲への感謝の気持ちで溢れています」と述べられました。

山岸大成さん 略歴

昭和31年	能美市寺井町生まれ
昭和53年	金沢美術工芸大学美術工芸学部産業デザイン学科工芸卒業
昭和61年	「第42回 現代美術展」最高賞知事賞
平成9年	現代工芸美術家協会 評議員就任
平成19年	日展 評議員就任
平成20年	「第47回 日本現代工芸美術展」文部科学大臣賞
平成24年	現代工芸美術家協会 理事、現代美術展 運営委員長 就任 「第51回 日本現代工芸美術展」内閣総理大臣賞
令和元年	日展 特別会員
令和2年	「改組新第7回 日展」東京都知事賞
令和3年	石川県文化功労賞
現在	日展特別会員、現代工芸美術家協会理事、石川県陶芸協会会長、石川県美術文化協会事務局長